

【令和元年度ギャラリー企画展「野口巳織子 回顧展」を開催します！】

令和2年3月13日(金)から22日(日)まで、令和元年度ギャラリー企画展「野口巳織子回顧展」を開催します。

野口巳織子さんは松阪市中町出身の日本画家です。旧飯南高等女学校時代から日本画を始め、県展などで活躍しました。昭和34年に日展に初入選して以来42回入選、日春展では36回入選し、平成9年には日春展で外務大臣賞を受賞しています。



令和元年度 ギャラリー企画展
のぐちみちこ かいこてん
野口巳織子 回顧展
2020.3.13(金)~22(日)
開場時間：9:00~17:00
休館日：3月16日(月)
観覧料：無料
会場：松阪市文化財センター 第1ギャラリー
主催：松阪市文化財センター

また、長年にわたり、県美術協会理事、県・市美術展覧会審査員なども歴任されています。地元松阪では多くの教室で講師を務めたり、松阪美術協会会長としても後進の育成をしたりするなど尽力されました。

今回の企画展には、日展入選作品を中心に下絵やスケッチなども紹介します。是非、「野口巳織子回顧展」にお越しください。皆さまのご来場をお待ちしています！（担当）

野口巳織子 回顧展

今回の企画展は、長年にわたり、県美術協会理事、県・市美術展覧会審査員などを歴任し、松阪をはじめ三重県の日本画家の第一人者であった野口巳織子先生の回顧展です。
この度、ご家族様のご了解とご協力をいただき、代表的な大作や揃えられた珠玉の作品の数々を紹介し、その画業をたどります。



野口巳織子
(1931-2018)

野口巳織子は、松阪市中町出身の日本画家です。旧飯南高等女学校時代から貴山芳泉に師事して日本画を始め、県展などで活躍しました。その後、堀谷自然や中野融人に師事し、昭和34年(1959)に日展に初入選して以来42回入選、日春展では36回入選し、平成9年(1997)には日春展で外務大臣賞を受賞しています。日展会友として自らの日本画を追求するとともに、「皇会」をはじめ多くの教室で講師を務め、松阪美術協会会長としても後進の育成に尽力し、地域芸術文化の発展・振興に大きく貢献しました。

松阪市文化財センター / 第1ギャラリー

Matsusaka City Cultural Properties Center / Gallery No.1

【会期】3月13日(金)~22日(日)

【開場時間】9:00~17:00

【休館日】3月16日(月)

【入場料】無料

〒525-0021 三重県松阪市外五曲町1 TEL:0596-26-7330 FAX:0596-26-7371

ホームページは松阪市文化財センター

アクセス

●JR松阪駅から市街地循環バス「鈴の音バス」(5分)にて「クラキ文化ホール」下車。
または、三重交通バス(松阪中央病院行)にて「文化会館」下車徒歩3分、タクシー約10分
●伊勢自動車道松阪ICより約10分 ※日曜およびお盆休みは、松阪市文化財センター(休館)とさせていただきます。



※ はにわ館、ギャラリー開館に関する考え方について (令和2年2月28日時点)

新型コロナウイルス感染症の感染の広がりを受け、はにわ館では受付業務をおこなう職員のマスク着用やアルコール消毒をロビーに設置する等、感染予防対策をおこなっています。

「新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる松阪市のイベント方針」に従って、右記の感染防止対策を徹底することで通常通り開館をしていきます。

なお、開館情報については、随時ホームページでお知らせいたしますので確認をお願いします。

○開館時の感染防止対策

- ①発熱や咳等の風邪のような症状のある方に来館自粛を促す看板を入口に設けています
- ②手洗いの推奨をおこなっています
- ③来館者の手指のアルコール消毒をお願いしています
- ④スタッフはマスクを着用しています
- ⑤高齢の方や基礎疾患をお持ちの方等、感染リスクを心配される方には来館自粛のお願いをしています

以上、ご理解、ご協力のほどお願いします。